科目名	ProTools実習 2							年度	2025
英語科目名	Pro Tools Training 2							学期	前期
学科・学年	音響芸術科 1年次	必/選	必	時間数	60	単位数	4	種別※	講義
担当教員	柴徳昭	教員の実務経験		有	実務経験の職種 エンジ		ジニア・作編曲家		

【科目の目的】

Pro Toolsの設計・製造・販売元Avid社認定のワールドワイドな資格である、Avid社公認Pro Tools110の取得を目標とする。

【科目の概要】

Avidの提供する Pro Tools Fundamentals II (PT110) に準じた授業を行う。このためにはPro Tools1においてPro Tools 101を 取得している必要がある。

【到達目標】

- MIDIを入力し編集する事ができる
- B. エラスティックオーディオを設定でき編集する事ができる C. Pro Toolsの設定を全て理解しており自分に合ったカスタマイズができる D. Pro Toolsの全てのプリセットを理解し使用する事ができる

【授業の注意点】

必ずメモを取りながら受講する事。また理解できないことが生じた場合は積極的に質問する事。授業中に私語や居眠りはしない 事。授業中に発言を求められた場合は大きくハッキリと答える事(それを習慣付けることによって就職活動にも役立ちます)。 パソコンが得意になれるように積極的に使用し、できれば購入する。

		評価其準 = <i>i</i>	レーブリック			
ルーブリック	レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1	
評価	価 優れている よい ふつう		あと少し	要努力		
到達目標 A	MIDIを入力し編集する 事ができる	MIDIの入力ができる	MIDIの使い方は分かる	MIDIは分かるがどう やって使えばいいか分 からない	MIDIがよく分からない	
到達目標 B	エラスティックオー ディオを設定でき編集 する事ができる	適切にエラスティック オーディオのアルゴリ ズムを設定できる	ディオのアルゴリズム	エラスティックオー ディオのアルゴリズム が分からない	エラスティックオー ディオがよく分からな い	
到達目標 C	設定は全て理解してお り自分に合ったカスタ マイズができる	プレイバックエンジン やI/O設定を理解して いる	プレイバックエンジン の設定をし適切に使用 できる		Pro Toolsの設定がよ く分からない	
到達目標 D	全てのプリセットを理 解し使用する事ができ る	トラックプリセットや グループのプリセット 等よく使うプリセット は使用できる	トラックプリセットが	様々なプリセットは分 かるけど使用方法が分 からない	様々なプリセットが何 なのか分からない	

【教科書】

Avid認定のPro Tools 110テキスト

【参考資料】

授業内で配るPDFファイル

【成績の評価方法・評価基準】

評価基準はルーブリック評価に基づいて行う。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験するこができない。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名 英語表記			ProTools実習 2				
			Pro Tools Tr	raining 2	学期	前	期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル		評価方法	言言
			1 MIDIのためのトラック	MIDIトラックとインストゥルメントトラックの使用			
1 MIDI	MIDIの高度な入力や編 集ができる	2 MIDIの入力		3			
		3 MIDIの編集	MIDIエディターウィンドウを使ってのMIDIの編	集			
	2 バーチャル・インストゥルメント	, バーチャル・インス トゥルメントを使用す					
2							
7 1 9 10 10 10	\$	3 入力	インストゥルメントトラックにMIDIを入力する				
	3 XPand!2	XPand!2を使用し音を 作ってみる	1 シンセサイザー	る			
3			24つのパート	4つのパートに音色をロードできる			
	11 - 2-7:0	3 パラメーター	それぞれのパラメータを理解し使用できる				
		MIDIの高度な編集、入 力を理解する	1 クオンタイズ	MIDIデータをクオンタイズしリズムを揃える			Ī
4	4 MIDI編集		2 MIDIマージ	MIDIマージ機能を使いドラムを入力できる様になる		3	
	73 E AEAR 7 S	3 トラックビュー	MIDIのトラックビューを理解する				
		イムプロ リアルタイムプロパ ティーを使用できる様 になる	プロパ 1表示方法 どの様にして表示させるかを覚える				
	リアルタイムプロ パティー		2 利便性	どの様な便利さがあるかを理解する		3	
			3 機能	リアルタイムプロパティーの機能を学ぶ			
		プ クリップグループとク リップループを使用す る	1 クリップグループ	クリップグループの使用用途と方法を覚える		3	Ī
6	クリップグループ とクリップループ		2 クリップループ	クリップループの使用用途と方法を覚える			
			3 シンボル	それぞれのシンボルマークを覚える			
		エラスティックオー ディオの設定とアルゴ リズム	1 設定方法	エラスティックトラックへの設定方法を学ぶ			Ī
7	エラスティック オーディオ		2 アルゴリズムの選択	エラスティックアルゴリズムの機能を覚える		3	
4-714	7 7 1 4		3 イベント・ループ	イベントマーカーとループマーカーで編集する			
		Beat Detectiveを使用 しBeatを整える	1 グルーブの抽出	オーディオクリップからグルーブ感を抽出する		3	
8	Beat Detective		2 クオンタイズ	抽出したグルーブ感を他のクリップに適用させ	る		
			3 スムージング	クリップをスムージングによって綺麗にする			
		: エラスティックとMIDI を同時に使う	1 Audio to MIDI	メロダインを使用しオーディオからMIDIに変換する			
9	エラスティックと MIDI		2 MIDI to Audio	IDI to Audio バウンス機能を使用しオーディオからMIDIに変換する			
MIDI	を同時に戻り	3 クオンタイズ	MIDIとエラスティックオーディオをクオンタイスする				
10 フェード			1 フェードインアウト	フェードインフェードアウトを使用する			T
	いろいろな種類の フェードを理解する	2 クロスフェード	クロスフェードの種類を覚える		3		
		3 バッチフェード	バッチフェードの設定を理解し使用する				
11 トラックプリセット		1 セット方法	いろいろな場所からのプリセット方法を覚える				
	トラックプリセット	ッ トラックプリセットを 使用できる様になる	2 セットできる項目	どんなセクションがプリセットできるかを学ぶ		3	
	医用 くさ 3 様になる	3 リコール方法	様々なトラックプリセットのリコール方法を学	\$			
12 エフェクター処理		カター処理 エフェクターを適材適 所に使用できる	1 直接インサート	インサートに直接インサートするプラグインを学ぶ			
	エフェクター処理		2 センドリターン使用	Aux入力を使って使用する方法を学ぶ		3	
			3 マスタートラックの使用	様々なマスタートラックの使用用途を学ぶ			
13 2Mixの作成		適切に2Mixファイルを	1 トラックバウンス	トラックに2Mixを録音するルーティングを学ぶ			t
	2Mixの作成		2 ディスクバウンス	ディスクにバウンス機能を使用しての2Mix作成を学ぶ		3	
	作成できる	3 外部レイバック	外部機器に2Mixを録音する方法を学ぶ				
		Pro Toolsを使用する 際の様々な設定を理解 する	1 プレイバックエンジン	プレイバックエンジンにある様々な設定を理解する		1	t
14	設定		2 I/0設定	色々な状況でI/0設定ができる様になる		3	
			3 ハードウェア設定	ハードウエア設定の使用用途を理解する		1	
			1 アカウントの確認	アカウントやパスワードを確認する			t
15	110試験	110試験の方法を理解	2 試験への入り方	110試験の入り方を復習する。		3	
TO TTANK NOV		し受験に備える	3 受験方法	受験時の解答方法や採点方法を復習する。		1	

評価方法:1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価:S:とてもよくできた、A:よくできた、B:できた、C:少しできなかった、D:まったくできなかった

備考 等